

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	歴史まちづくり推進担当担当課長 高木 明	
歴史-03 (仮称)鎌倉歴史文化交流センター設置事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 歴史まちづくり推進担当 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	歴史環境	施策の方針	文化財の保存、調査・研究、情報の充実

1 事業の目的

対象	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター
意図	市民等が鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産について学び、触れ合うことのできる場として、(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを開設する。
効果	市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター建築改修等工事及び同工事監理業務委託については、前金を支払い、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。 ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター展示制作業務委託については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。 ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター予定地を含む扇ガ谷一丁目用地の維持管理を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	33,073	64,901		当初予算(千円)	107,148		
	国県支出金		9,330		国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他	25,434	44,196		その他	52,981		
	一般財源	7,639	11,375		一般財源	54,167		
	人員配置数	3.0	2.5		人員配置数	4.0		
事業経費運営	人件費(千円)	22,515	19,135		人件費(千円)	31,077		
	総事業費(千円)	55,588	84,036		総事業費(千円)	138,225		
	市民1人当りの経費(円)	313	474		市民1人当りの経費(円)	782		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 (仮称)鎌倉歴史文化交流センター改修工事について、予定価格の範囲内での応札がなく、入札不調となったことから、改修工事の契約締結のため、工事予算の増額が必要となった。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	当初平成27年度早期に発注予定だった(仮称)鎌倉歴史文化交流センター改修工事について、2度に渡る入札不調などにより、スケジュールの変更を余儀なくされたため、最終的に着工が平成28年3月となった。このため、開館予定時期を平成29年4月にすることとし、引き続き(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの開設に向け、整備を進める。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの早期の開設を目指し、建物改修工事、展示製作業務等を引き続き実施する。敷地及び建物の維持管理、運営、文化施設としての活動等、開館後に必要な業務の準備を進める。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	・2度の入札不調を経て、平成28年3月に(仮称)鎌倉歴史文化交流センター改修工事に着手した。 ・庭園管理や廃棄物処理、施設管理業務等、公有財産の維持管理を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを平成29年4月に開設する。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの設置						単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
市民に親しまれる施設を目指し、展示製作業務、建物改修工事等を実施し、平成29年4月の開設を目指すため。	目標値	30.0	60.0	90.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	30.0	40.0								
	達成率	100.0%	66.7%								
指標の内容	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの運営						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
開館後の円滑な運営を目指し、維持管理、開館準備等業務を行うため。	目標値	維持管理	維持管理 開館準備	維持管理 開館準備	維持管理 施設運営	維持管理 施設運営	維持管理 施設運営				
	実績値	維持管理	維持管理 開館準備								
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターについては、平成29年4月の開設を目指し、整備を進める。開設後は、市内外の来訪者に長く親しまれる施設を目指し、適切な維持管理及び運営を行っていく。										

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
-------------------------------------------------------	-------------------------------------------------